

力強い走りとクラストップ※1の低燃費を軽量コンパクトに両立した 新世代1モーターハイブリッドシステム「SPORT HYBRID i-DCD」※2

EARTH DREAMS
TECHNOLOGY

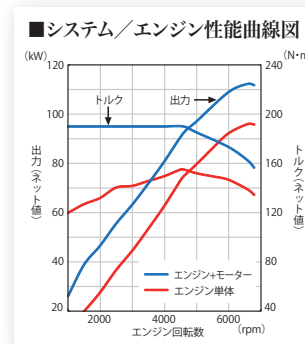
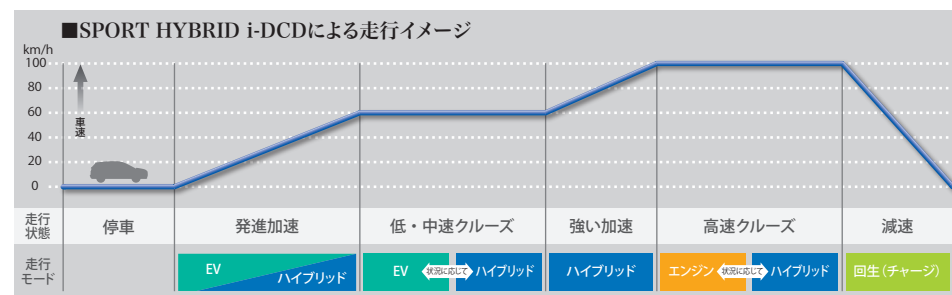
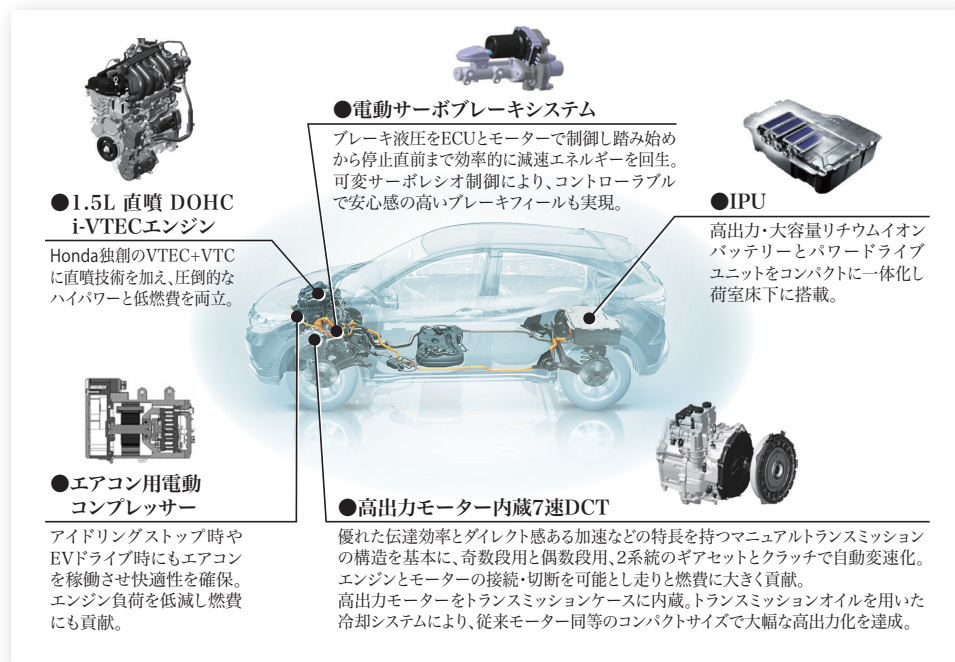
軽量コンパクトな1モーターシステムでありながら、モーターのみのEV走行を実現した「SPORT HYBRID i-DCD」をパワーアップして搭載しました。エンジンに直噴技術を採用し、システム最高出力112kWという、2.0L エンジンに匹敵するハイパワーを発揮。状況に応じて、3つの走行モードを知的に使い分けることで、クラストップ※1の低燃費も達成しています。

力強い走りとクラストップ※1の低燃費を軽量コンパクトに両立

「SPORT HYBRID i-DCD」は、1.5L 直噴 DOHC i-VTECエンジンに、高出力モーター内蔵7速DCT※3、リチウムイオンバッテリーとパワードライブユニットを一体化したIPU※4、を組み合わせた新世代の1モーターハイブリッドシステムです。DCTクラッチがエンジンとモーターの接続・切断を兼ねることで、モーターのみのEV走行を軽量コンパクトに実現。クラストップ※1の低燃費を達成すると同時に、力強い加速Gとリズミカルで伸びのある加速感により、FUNな走りを実現しました。

3つの走行モードを使い分け圧倒的な低燃費と力強い走りを両立

「SPORT HYBRID i-DCD」は、走行状況に応じて、3つの走行モードのなかから最も効率のよいモードを自動的に選択。発進や市街地での低速クルーズなどモーターが得意とするシーンではモーターのみの「EVドライブモード」で静かに走行。加速時は、モーターとエンジン両方の駆動力を使う「ハイブリッドドライブモード」で力強い走りを生み出します。高速クルーズなどエンジン効率が高いシーンでは、エンジンのみの「エンジンドライブモード」で走行。きめ細やかな走行充電制御や効率的な減速回生で、エネルギーを無駄なく利用します。



□システム最高出力※5		エンジン	
112kW[152PS]		□最高出力 97kW[132PS]/6,600rpm	
□JC08モード走行燃料消費率		□最大トルク 156N・m[16.3kgf・m]/4,600rpm	
(国土交通省審査値)		モーター	
27.0km/L HYBRID (FF)		□最高出力 22kW[29.5PS]/1,313~2,000rpm	
		□最大トルク 160N・m[16.3kgf・m]/0~1,313rpm	
		□定格電圧 173V	
		リチウムイオンバッテリー	
		□容量 5.0Ah	

※1 SUVとして(EV、プラグインハイブリッド車を除く)。2013年11月現在。Honda調べ。
 ※2 i-DCDは、Intelligent Dual Clutch Drive(インテリジェント・デュアル・クラッチ・ドライブ)の略。
 ※3 デュアル・クラッチ・トランスミッション ※4 インテリジェントパワーユニット

※5 エンジンとモーターによるシステムとして発揮できる出力。Honda測定値。